

2022年度 第1回 大阪大学第二特定認定再生医療等委員会議事要旨

日時：2022年 5月13日（金） 15：00～16：00

場所：最先端医療イノベーションセンター棟 4階 会議室B

<出席委員>

	氏名	性別	構成要件	認定委員会設置者との利害関係	出欠#1	出欠#2, 3, 4	備考
委員長	山口 照英	男	④	無	○	○	WEB会議にて参加
副委員長	小野寺 雅史	男	②	無	×	○	WEB会議にて参加 15：05から参加
	谷 憲三朗	男	②	無	○	○	WEB会議にて参加
	斎藤 泉	男	①	無	○	○	WEB会議にて参加
	荒戸 照世	女	①	無	○	○	WEB会議にて参加
	久米 晃啓	男	②	無	○	○	WEB会議にて参加
	那須 保友	男	③	無	○	○	WEB会議にて参加
	三宅 弘一	男	③	無	○	○	WEB会議にて参加
	内田 恵理子	女	④	無	○	○	WEB会議にて参加
	尾原 秀紀	男	⑤	無	○	○	WEB会議にて参加
	掛江 直子	女	⑥	無	○	○	WEB会議にて参加
	大門 貴志	男	⑦	無	×	×	
	水口 景子	女	⑧	無	○	○	WEB会議にて参加
桜井 なおみ	女	⑧	無	○	○	WEB会議にて参加	

構成要件：

- ① 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ② 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ③ 臨床医（現に診療に従事している医師又は歯科医師をいう。以下同じ。）
- ④ 細胞培養加工に関する識見を有する者
- ⑤ 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家
- ⑥ 生命倫理に関する識見を有する者
- ⑦ 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
- ⑧ 1から7までに掲げる者以外の一般の立場の者

成立要件：

- 1 五名以上の委員が出席していること
- 2 男性及び女性の委員がそれぞれ二名以上出席していること
- 3 構成要件②、④、⑤又は⑥、⑧に掲げる者がそれぞれ一名以上出席していること
- 4 審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関（当該医療機関と密接な関係を有するものを含む。）と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること
- 5 認定委員会設置者と利害関係を有しない委員が二名以上含まれていること

出欠：

- 出席し、かつ当該再生医療等提供計画に関与しない委員
- ×
- 欠席した委員
- 出席したが、当該再生医療等提供計画に関与する等のため審議・議決に不参加の委員

陪席：

- 笹井 雅夫（スーパーバイザー）
- 山本 奈緒美、加藤 希世子、永易 三佳（事務局）、久保 美里（教育研究支援課研究支援係長）

事務局より、利益相反及び WEB 会議システムにて全ての委員の参加を確認の上、成立要件を満たしていることの報告が行われた。

議題：

1. 審議案件

【変更申請】 #1

資料 1

再生医療等提供機関	千葉大学医学部附属病院
再生医療等提供機関管理者	横手 幸太郎
再生医療等の名称	家族性（又は先天性）LCAT 欠損症患者に対する LCAT 遺伝子導入ヒト前脂肪細胞（CGT-HPAC-LCAT）の自家移植による遺伝子治療
事務局受領日	2022年4月27日
主な変更内容	研究期間の延長
技術専門員	—
議決不参加	—
説明者	—

事務局より、変更申請の詳細について説明が行われ、内容を確認後、審議が行われ、当該再生医療等の変更については、挙手による全員一致にて、適とすることとなった。

【変更申請】 #2

資料 2

再生医療等提供機関	名古屋大学医学部附属病院
再生医療等提供機関管理者	小寺 泰弘
再生医療等の名称	CD19 陽性急性リンパ性白血病に対する piggyBac トランスポゾン法によるキメラ抗原受容体遺伝子改変自己 T 細胞療法
事務局受領日	2022年4月21日
主な変更内容	再生医療等を行う医師の増減、試薬名称と製品番号の変更
技術専門員	—
議決不参加	—
説明者	—

事務局より、変更申請の詳細について説明が行われ、内容を確認後、審議が行われ、当該再生医療等の変更については、挙手による全員一致にて、適とすることとなった。

【疾病等報告(省令第35条第3号関係)】 #3

資料 3

再生医療等提供機関	名古屋大学医学部附属病院
再生医療等提供機関管理者	小寺 泰弘
再生医療等の名称	CD19 陽性急性リンパ性白血病に対する piggyBac トランスポゾン法によるキメラ抗原受容体遺伝子改変自己 T 細胞療法
事務局受領日	2022年2月1日
技術専門員	—
議決不参加	—

事務局より疾病等報告の詳細について説明が行われ、内容について確認後、審議が行われ、当該疾病等報告については、原因の究明及び講ずべき措置について特記すべき意見はなく、挙手による全員一致にて、継続の適否について適とすることとなった。

【疾病等報告(省令第35条第3号関係)】 #4

資料 4

再生医療等提供機関	名古屋大学医学部附属病院
再生医療等提供機関管理者	小寺 泰弘
再生医療等の名称	CD19 陽性急性リンパ性白血病に対する piggyBac トランスポゾン法によるキメラ抗原受容体遺伝子改変自己 T 細胞療法
事務局受領日	2022年3月31日
技術専門員	—
議決不参加	—

事務局より疾病等報告の詳細について説明が行われ、内容について確認後、審議が行われ、当該疾病等報告については、挙手による全員一致にて、継続審査とすることとなった。

2. 委員教育研修

再生医療等データ登録システム NRMD について教育研修を行った。

講師：一般社団法人日本再生医療学会 情報企画部 部長 櫻井哲郎氏（動画再生）

事務局よりお知らせ

1. 前回議事録の報告があった。
2. 大阪大学医学部附属病院特定認定再生医療等委員会標準業務手順書の改訂について 資料 5
事務局より個人情報保護法の改正に伴う再生医療等安全性確保法施行規則の改正について説明があった。
3. 次回大阪大学第二特定認定再生医療等委員会の日程について
2022年7月8日(金) 15:00～
場所：WEB会議

以上